

## 平成26年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年1月10日

上場会社名 株式会社テーオー小笠原 上場取引所 東  
 コード番号 9812 URL http://www.tog.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小笠原 康正  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長 (氏名) 太田 修治 TEL 0138-45-3911  
 四半期報告書提出予定日 平成26年1月14日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年5月期第2四半期の連結業績（平成25年6月1日～平成25年11月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年5月期第2四半期	19,081	16.9	262	△10.5	292	19.1	226	△25.9
25年5月期第2四半期	16,321	1.0	292	9.2	245	△6.0	305	73.8

(注) 包括利益 26年5月期第2四半期 267百万円 (△14.1%) 25年5月期第2四半期 311百万円 (101.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年5月期第2四半期	36.19	—
25年5月期第2四半期	48.87	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年5月期第2四半期	30,798	4,214	13.7	673.86
25年5月期	28,990	4,004	13.8	640.22

(参考) 自己資本 26年5月期第2四半期 4,214百万円 25年5月期 4,004百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年5月期	—	0.00	—	9.00	9.00
26年5月期	—	0.00	—	—	—
26年5月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年5月期の連結業績予想（平成25年6月1日～平成26年5月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	38,000	6.7	600	3.0	500	△3.0	300	41.4	47.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年5月期2Q	8,926,896株	25年5月期	8,926,896株
② 期末自己株式数	26年5月期2Q	2,672,724株	25年5月期	2,672,612株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年5月期2Q	6,254,229株	25年5月期2Q	6,254,303株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績のご利用にあたっての注意事項等については、（添付資料）3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新政権による経済対策、金融政策により円安、株式が上昇するなど企業業績及び個人消費は緩やかながら回復しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高が19,081百万円（前年同期比16.9%増）、営業利益は262百万円（同10.5%減）、経常利益は292百万円（同19.1%増）、四半期純利益は226百万円（同25.9%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

木材事業におきましては、公共工事及び民間工事の増加に伴い、売上高、営業利益は前年同期を上回りました。

この結果、売上高は5,937百万円（同4.4%増）、営業利益は31百万円（同1,761.5%増）となりました。

流通事業におきましては、「イエローグローブ佐呂間店」（北海道常呂郡）を8月、「ワールドインポートブティックEXアリオ市原店」（千葉県市原市）を11月にオープンするなど販売力の強化に努めましたが、競合他社との販売競争の厳しさが増しており、営業利益は前年同期を下回りました。

この結果、売上高は8,188百万円（同0.2%増）、営業利益は162百万円（同12.4%減）となりました。

住宅事業におきましては、消費税率引き上げ前の駆け込み需要などより新設戸建て住宅の受注は順調に推移しておりますが、分譲マンション在庫の減少に伴い、売上高は前年同期を下回りました。

この結果、売上高は731百万円（同5.8%減）、営業損失は18百万円（前年同期は22百万円の損失）となりました。

建設事業におきましては、福祉関連等の民間工事の受注増加及び経済対策などによる公共工事が期初予定を上回り、売上高、営業利益は前年同期を上回りました。

この結果、売上高は1,299百万円（同33.7%増）、営業利益は55百万円（同163.5%増）となりました。

不動産賃貸事業におきましては、売上高は268百万円（同1.8%減）、営業利益は102百万円（同2.0%増）となりました。

自動車関連事業におきましては、新型車デイズの販売など需要は順調に回復基調にありますが、昨年のエコカー補助金による販売効果までは至ることができませんでした。なお、自動車関連事業につきましては、前第3四半期連結会計期間より経営成績に反映しております。

この結果、売上高は2,214百万円、営業損失は20百万円となりました。

サービス等事業におきましては、売上高は440百万円（同0.5%減）、営業損失は6百万円（前年同期は13百万円の利益）となりました。なお、従来「流通事業」に含めておりました介護用品の販売については、第1四半期連結会計期間より、サービス付き高齢者向け住宅、デイケア施設等を取得しケアサービス事業の展開を拡大するため、セグメントを「サービス等事業」に変更いたしました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は30,798百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,807百万円増加しております。主な要因としましては商品及び製品が597百万円増加したこと、及びサービス付き高齢者向け住宅を含む建物の取得による増加が743百万円あったことなどによるものであります。

負債合計は26,584百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,597百万円増加しております。主な要因としましては、支払手形及び買掛金が1,016百万円増加したことなどによるものであります。

純資産は、4,214百万円となり前連結会計年度末に比べ210百万円増加しております。

#### <キャッシュ・フローの状況>

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度に比べて20百万円増加し1,312百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により得た資金は410百万円（前年同期は965百万円の獲得）で、主に仕入債務が1,016百万円増加したことなどによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動に使用した資金は367百万円（前年同期は440百万円の獲得）で、主に有形固定資産の取得による支出が406百万円あったことなどによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動に使用した資金は21百万円（前年同期は564百万円の使用）で、短期借入金の純増額及び長期借入による収入が1,124百万円ありましたが、長期借入金の返済による支出が1,019百万円、及びファイナンス・リース債務の返済による支出が64百万円あったことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年7月12日公表の平成26年5月期通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,356,521	1,393,033
受取手形及び売掛金	2,930,783	3,296,697
営業貸付金	1,197,029	1,155,333
商品及び製品	3,552,487	4,149,531
販売用不動産	3,346,747	3,151,658
原材料及び貯蔵品	793,194	936,612
未成工事支出金	212,384	219,834
その他	1,675,866	1,564,067
貸倒引当金	△673,675	△367,210
流動資産合計	14,391,339	15,499,557
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,032,106	3,663,297
賃貸用資産（純額）	4,374,683	4,322,829
土地	4,043,452	4,043,402
その他（純額）	687,674	757,670
有形固定資産合計	12,137,916	12,787,199
無形固定資産	142,892	132,163
投資その他の資産		
投資有価証券	1,260,136	1,317,312
その他	1,201,859	1,511,898
貸倒引当金	△143,347	△449,685
投資その他の資産合計	2,318,647	2,379,525
固定資産合計	14,599,456	15,298,888
資産合計	28,990,796	30,798,445
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,778,174	6,794,615
短期借入金	12,380,498	12,460,849
未払法人税等	103,949	72,713
引当金	185,653	183,629
その他	1,403,112	1,907,712
流動負債合計	19,851,387	21,419,520
固定負債		
長期借入金	3,607,053	3,631,323
退職給付引当金	359,315	372,992
役員退職慰労引当金	56,641	54,638
その他	1,112,263	1,105,533

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年11月30日)
固定負債合計	5,135,273	5,164,487
負債合計	24,986,661	26,584,008
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,775,640	1,775,640
資本剰余金	1,953,655	1,953,655
利益剰余金	1,474,266	1,643,798
自己株式	△1,303,556	△1,303,636
株主資本合計	3,900,005	4,069,456
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	104,128	144,981
その他の包括利益累計額合計	104,128	144,981
純資産合計	4,004,134	4,214,437
負債純資産合計	28,990,796	30,798,445

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年6月1日 至平成25年11月30日)
売上高	16,321,769	19,081,297
売上原価	13,028,488	15,344,506
売上総利益	3,293,281	3,736,791
販売費及び一般管理費	3,000,447	3,474,685
営業利益	292,834	262,105
営業外収益		
受取利息	2,495	2,343
受取配当金	29,028	26,952
受取保険金	14,454	29,866
その他	67,028	105,384
営業外収益合計	113,007	164,546
営業外費用		
支払利息	133,467	118,116
その他	26,651	15,993
営業外費用合計	160,118	134,109
経常利益	245,723	292,542
特別利益		
固定資産売却益	1,398	4,018
投資有価証券売却益	7,927	—
特別利益合計	9,326	4,018
特別損失		
固定資産売却損	434	—
固定資産廃棄損	—	660
特別損失合計	434	660
税金等調整前四半期純利益	254,615	295,900
法人税、住民税及び事業税	29,357	71,578
法人税等調整額	△80,358	△2,016
法人税等合計	△51,001	69,561
少数株主損益調整前四半期純利益	305,616	226,338
四半期純利益	305,616	226,338

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年6月1日 至平成25年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	305,616	226,338
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5,566	40,852
その他の包括利益合計	5,566	40,852
四半期包括利益	311,183	267,190
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	311,183	267,190

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年6月1日 至平成25年11月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	254,615	295,900
減価償却費	245,105	283,525
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△238,948	△127
受取利息及び受取配当金	△31,524	△29,295
支払利息	133,467	118,116
オプション評価損益 (△は益)	△5,595	—
為替差損益 (△は益)	6,451	—
有形固定資産売却損益 (△は益)	△964	△4,018
有形固定資産廃棄損	—	660
投資有価証券売却損益 (△は益)	△7,927	—
引当金の増減額 (△は減少)	22,510	9,650
売上債権の増減額 (△は増加)	△3,416	△613,439
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△487,440	△549,812
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,087,476	1,016,440
その他	148,563	68,766
小計	1,122,371	596,366
利息及び配当金の受取額	31,560	29,232
利息の支払額	△130,155	△112,646
法人税等の支払額	△57,909	△102,814
営業活動によるキャッシュ・フロー	965,867	410,137
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△12,482	△15,543
定期預金の払戻による収入	1,200	—
有形固定資産の取得による支出	△55,450	△406,685
有形固定資産の売却による収入	42,504	59,440
投資有価証券の取得による支出	△4,238	△3,356
投資有価証券の売却による収入	75,581	1,000
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	412,232	—
貸付けによる支出	△17,706	△10,000
貸付金の回収による収入	15,920	26,765
その他	△17,247	△19,513
投資活動によるキャッシュ・フロー	440,314	△367,892

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年6月1日 至 平成24年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年6月1日 至 平成25年11月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△368,897	39,591
長期借入れによる収入	950,000	1,085,000
長期借入金の返済による支出	△1,083,912	△1,019,970
自己株式の取得による支出	△33	△79
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△18,900	△64,338
割賦債務の返済による支出	△4,965	△4,672
親会社による配当金の支払額	△37,871	△56,807
財務活動によるキャッシュ・フロー	△564,581	△21,276
現金及び現金同等物に係る換算差額	△6,451	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	835,148	20,968
現金及び現金同等物の期首残高	890,829	1,291,920
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,725,978	1,312,888

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。